

月刊誌『不動産コンサルティングプラス』第 16 号 8 月 1 日発行！ 相続コンサルに必要な 3 つの視点とは

推進センターは、『不動産コンサルティングプラス』第 16 号を 8 月 1 日に発行しました。
今号の注目記事は次の通りです。

◆8 月号の注目記事

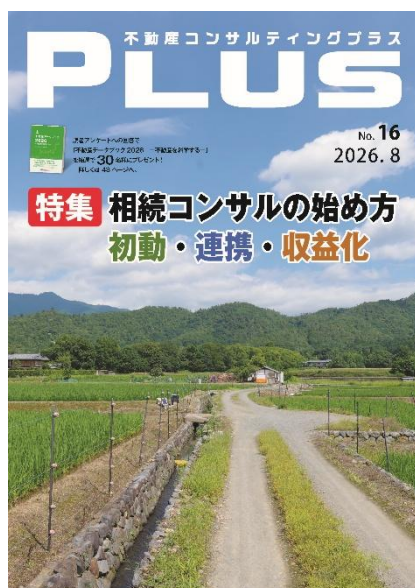
特集

相続コンサルティングの始め方 初動・連携・収益化

全国で最も空き家が多い基礎自治体は東京都世田谷区で約 5 万戸にもものぼります。空き家になる前の段階で、不動産のプロが所有者の相談相手となっていたらどうでしょうか。相続コンサルティングは、不動産事業者が経験を活かせる領域です。しかし、「具体的に何から始めればいいのか」と足踏みされている方も少なくありません。今回は、仲介や管理の現場から案件化するための「初動」、各専門家との「連携」、「収益化」の 3 つの視点で探ります。

他にも、不動産コンサルティングの事例紹介、シン地方創生、プラスフロンティア、リス
キリングプラス講座など、充実のコンテンツを掲載しています。

ぜひご購入いただき、皆様の日々の業務や専門知識のアップデートにお役立てください。



◆第 16 号（2026 年 8 月号）の概要

発行日：2026 年 8 月 1 日

定価：1,430 円（本体 1,300 円・送料実費）

※年間購読料 15,360 円（税込・送料サービス）

発行：公益財団法人不動産流通推進センター

発売：株式会社大成出版社

購読申込：大成出版社のホームページから
お申込みいただけます。

<https://www.taisei-shuppan.co.jp/>



◆目次

PLUS Contents No. 16 2026. 8	
特集	相続コンサルティングの始め方 ～初動・連携・収益化～ 2
特別寄稿 24	不動産コンサルティングのための リスキングプラス講座
「ポストナフショック」の住宅・不動産戦略 切り口はアフォーダブル (株) 新建築 代表取締役社長 三浦 祐成	アパートローンの銀行審査ポイント 26 ～令和9年1月1日施行予定の「貸付用不動産の評価方法の見直し」の解説を含む～ 竹内英雄 税務士事務所 竹内 英雄
時評 30	水害リスクをめぐる調査・説明義務、 契約上の責任等について 40 大和ハウス工業(株) 法務部 弁護士 工藤 寛太
東京の人口は本当に増え続けるのか ー人口構造とマクロ経済の変化が問う不動産市場の前提ー 法政大学教授 小黒 一正	
令和8年度 不動産コンサルティング事例 優秀賞 12	
相続課題を抱えた二つの再建築困難不動産の一体的解決 接道制限型賃貸不動産と権利分断型賃貸不動産の土地交換による敷地再生 (株) タントラスト 代表取締役/相続不動産相談士 堀田 直宏	
シン地方創生 16	
孤立させない住まいと地域づくり 防災と共助を起点に、 不動産業が担う「シン地方創生」への挑戦 (株) イチイ 代表取締役 萩野 政男	
プラスフロンティア「不動産×次世代オーナー」シリーズ1 20	
東長崎のオーナーが実践する 地域価値を育てる不動産経営 (株) 東長崎ぐらし 代表取締役 足立 知則氏に聞く	
新コーナー プラスワン 35	
一族の「氏」と「土地」を、未来まで残す (株) Next BRANDING 代表取締役 佐藤 雄樹	
ビジネス最前線 44	
「今は高いから修繕を待つ」が命取り! ナフショックが引き起こしている深刻な影響―― 現場の最前線と資産を守る防衛術 (株) アートアベニュー 原田 亮	
地産 WG 46	
古都奈良で地域密着の不動産コンサルティングを担う (一社) 全国不動産コンサルティング協会 奈良県地区	
INFORMATION 48	
9月号予告/読者アンケートご協力のお問い合わせ(プレゼント特典!)	
2026.08 不動産コンサルティングプラス 1	

【ご購入に関するお問い合わせ先】

株式会社 大成出版社

電話 03-3321-4131 (代)・メール customer@taisei-shuppan.co.jp

以上

不動産流通推進センターホームページ
<https://www.retpc.jp/>

<ニュースリリース問い合わせ先>

公益財団法人 不動産流通推進センター
 事業推進室 TEL: 03-5843-2075